

最終答申(骨子素案)

赤字:最終答申で追加・充実する記載内容

緊急提言	中間答申	最終答申(案)
	<p>第1章 維持管理・更新の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会経済情勢とこれまでの取組 2. 国土交通省所管施設の実態と課題 3. これまでの維持管理・更新に関する技術的進歩の推移と課題 4. 地方公共団体における維持管理・更新の実施状況に関する現状と課題 5. 維持管理・更新費用の将来推計に関する課題 <p>6. 維持管理・更新の制度面、体制面での現状と課題</p> <p>第2章 今後目指すべき維持管理・更新に関する基本的な考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国の責務 2. 国民の理解と協力の促進 3. 社会資本としての役割を持続的に発揮させるための維持管理・更新 4. 安全・安心を確保するための維持管理・更新 5. 豊かな暮らし・環境や活力ある経済社会を実現するための維持管理・更新 6. 維持管理・更新の重点化 7. 機能・費用のバランスの取れた維持管理・更新 8. ストック全体を見渡した調査・診断、評価及び活用 9. 分野横断的な連携、多様な担い手との連携 	<p>第1章 維持管理・更新の現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会経済情勢とこれまでの取組 2. 国土交通省所管施設の実態と課題 3. これまでの維持管理・更新に関する技術的進歩の推移と課題 4. 地方公共団体における維持管理・更新の実施状況に関する現状と課題 5. 国土交通省所管の社会資本に関する維持管理・更新費用の将来推計と課題 (将来推計の結果を踏まえ全面的に記載内容を見直し) ・将来推計の基本的な考え方、維持管理・更新費用の算出方法、推計結果、等 ・維持管理・更新費用の将来推計手法の向上 ・台帳・データベースの着実な整備 6. 維持管理・更新の制度面、体制面での現状と課題 <p>第2章 今後目指すべき維持管理・更新に関する基本的な考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国の責務 2. 国民の理解と協力の促進 3. 社会資本としての役割を持続的に発揮させるための維持管理・更新 4. 安全・安心を確保するための維持管理・更新 5. 豊かな暮らし・環境や活力ある経済社会を実現するための維持管理・更新 ・施設の長寿命化等の取組を通じた低炭素社会への寄与 6. 維持管理・更新の重点化 7. 機能・費用のバランスの取れた維持管理・更新 8. ストック全体を見渡した調査・診断、評価及び活用 9. 分野横断的な連携、多様な担い手との連携 10. 技術開発の推進 ・維持管理・更新に関する新技術の開発・導入と国際展開の推進
<p>2. 緊急提言事項</p> <p>①「インフラの健全性診断のための総点検」等の緊急実施</p> <p>⑦維持管理・更新に係る情報の収集・蓄積</p> <p>②インフラの健全性等に関するカルテの整備</p> <p>③インフラの健全性等の国民への公表</p>	<p>第3章 戦略的な維持管理・更新のために重点的に講ずべき施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の健全性等を正しく着実に把握するための取組 <ol style="list-style-type: none"> (1) 全ての施設の健全性等を正しく着実に把握するための仕組みの確立 (2) 維持管理・更新に係る情報の収集・蓄積とカルテの整備 (3) 施設の健全性等及びその対応方針の国民への公表と国民の協力促進 2. 維持管理・更新をシステマチックに行うための取組 <ol style="list-style-type: none"> (1) 維持管理・更新への「戦略的メンテナンス思想」の導入 <ol style="list-style-type: none"> ① 予防保全的管理の原則化 ② 安全・安心、暮らし・環境・活力のための社会資本の質の向上 ③ 地域・社会の構造変化等を踏まえた集約化、効率化、重点化 	<p>第3章 戦略的な維持管理・更新のために重点的に講ずべき施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の健全性等を正しく着実に把握するための取組 <ol style="list-style-type: none"> (1) 全ての施設の健全性等を正しく着実に把握するための仕組みの確立 (2) 維持管理・更新に係る情報の収集・蓄積とカルテの整備 (3) 施設の健全性等及びその対応方針の国民への公表と国民の理解と協力促進 ・社会資本情報の分野横断的データベースの構築と情報の共有化、国民への情報提供への活用、システムの自治体への普及推進 2. 維持管理・更新をシステマチックに行うための取組 <ol style="list-style-type: none"> (1) 維持管理・更新への「戦略的メンテナンス思想」の導入 <ol style="list-style-type: none"> ① 予防保全的管理の原則化 ② 安全・安心、暮らし・環境・活力のための社会資本の質の向上 ③ 地域・社会の構造変化等を踏まえた集約化、効率化、重点化 <p>・海外の先進事例も参考に、社会資本の状況を学識者等の第三者が客観的に評価し、国民に分かりやすく説明する仕組みの推進</p>

最終答申(骨子素案)

赤字:最終答申で追加・充実する記載内容

緊急提言	中間答申	最終答申(案)
<p>⑥維持管理・更新をシステムチックに行うための実施プロセス再構築</p> <p>④長期的に視野に立った維持管理・更新計画の策定</p> <p>⑧維持管理・更新に係る予算確保</p> <p>⑨組織・制度の変革と人材育成</p> <p>⑩効率的・効果的な維持管理・更新のための技術開発の推進</p> <p>⑤地方公共団体等への支援</p>	<p>④新設・修繕・更新時における将来の維持管理・更新への配慮</p> <p>(2)維持管理・更新をシステムチックに行うための業務プロセスの再構築</p> <p>(3)長期的視点に立った維持管理・更新計画の策定</p> <p>(4)維持管理・更新に係る予算確保</p> <p>(5)維持管理・更新に軸足を置いた組織・制度への転換と人材育成</p> <p>3. 維持管理・更新の水準を高めるための取組</p> <p>(1)効率的・効果的な維持管理・更新のための技術開発等</p> <p>(2)分野や組織を超えた連携と多様な主体との連携等</p> <p>(3)地方公共団体等への支援</p>	<p>④新設・修繕・更新時における将来の維持管理・更新への配慮</p> <p>(2)維持管理・更新をシステムチックに行うための業務プロセスの再構築</p> <p>(3)長期的視点に立った維持管理・更新計画の策定</p> <p>・各分野ごとの長寿命化計画の記載事項の明確化・共通化の検討</p> <p>(4)維持管理・更新に係る予算確保</p> <p>(5)維持管理・更新に係る入札契約制度の改善</p> <p>・点検、診断、設計、補修において必要経費を適確に反映した積算方法のあり方の検討</p> <p>・点検、診断、設計、補修工事に至る一連のメンテナンスに係る入札契約のあり方の検討</p> <p>(6)維持管理・更新に軸足を置いた組織・制度への転換</p> <p>(7)施設の点検・診断・評価を適切に実施するための技術者の育成</p> <p>・国や地方公共団体などの施設管理者の職員を対象にした研修プログラムの充実</p> <p>・技術者が個々の施設特性に応じ、適確な点検診断力を身に付けるための育成プログラムの開発</p> <p>3. 維持管理・更新の水準を高めるための取組</p> <p>(1)効率的・効果的な維持管理・更新のための技術開発等</p> <p>・維持管理ロボット等の新技術の開発・導入、モニタリング、点検、診断、更新等一連の業務実施プロセスへのICT技術の活用、開発された新技術の活用促進等、維持管理・更新に係る今後の技術開発の方向性</p> <p>(2)分野や組織を超えた連携と多様な主体との連携等</p> <p>(3)地方公共団体等への支援</p>